

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

大阪市立下新庄小

学校

児童数

63

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	17.70	19.67	30.27	30.27	43.18	9.58	143.77	21.18	50.16
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
女子	17.64	17.14	35.86	33.47	33.92	10.00	142.33	12.00	51.49
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

結果の概要

体力合計点では、大阪市平均を男子が1.38ポイント女子が1.09ポイント、全国平均を男子が2.86ポイント女子が2.48ポイント共に下回る結果となった。

「運動やスポーツをすることは好きですか」の質問に対して、最も肯定的に回答した割合は、男子は77.3%で大阪市平均を3ポイント全国平均を4.6ポイント上回り、女子は53.3%で大阪市平均を1.2ポイント全国平均を0.8ポイント下回る結果となった。

1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子は5.6%で大阪市平均を6.1ポイント全国平均を4.2ポイント、女子は15.1%で大阪市平均を4.9ポイント全国平均を2.2ポイント共に上回る結果となった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

今年度も引き続き「なわとび週間」や「かけあし週間」の取り組みをおこない、学校全体で楽しみながら体力の向上を図った。広い運動場を一輪車ができる場所、おにごっこなどができる場所、ボール運動ができる場所に区切り、それぞれに遊びたいことを存分に楽しめるようにしている。休み時間には多くの児童が運動場で遊ぶ姿が見られ、遊びを通じて体力の向上を図ってきた。また、「かけあし週間」際にはかけあしがんばりカードを用い表彰を行うなど、児童が意欲をもって取り組めるようにした。

今年度のスポーツテストの結果から、男子は握力、上体起こし、ソフトボール投げの3種目では大阪市平均・全国平均を上回ったが、それ以外の5種目では下回った。特に反復横跳びでは全国平均を10ポイント下回っており敏捷性や調整力に課題があることがわかった。女子は握力では大阪市平均・全国平均を上回った。立ち幅跳びでは大阪市平均を上回ったが、全国平均には届かなかった。それ以外の6種目では下回っており、全般的に課題が見られた。「運動やスポーツをすることは好きですか」への肯定的な回答の割合が男女ともに高く、今後も引き続き楽しみながら運動を行うことができる取り組みを取り入れ体力の向上を図っていきたい。